

上蔵砂防堰堤

天竜川唯一のアーチ式砂防堰堤

1954(昭和29)年に小渋川に築かれた天竜川流域で唯一のアーチ式砂防堰堤。(堤高23m、コンクリート造)
1959(昭和34)年および1961(昭和36)年の洪水で底が抜けたが、アーチの石積みはそのまま残っていた。
2009(平成21)年に国有形文化財に登録された。



美しいアーチ型の石積み



堰堤から望む、鶯ヶ巣大崩壊地(左)と、大西山崩壊地(右)



アーチの形がよくわかる堰堤上部



ダムサイト周辺は川幅18m程度の狭窄部となっている。堤体が受ける堆砂圧、水圧などの力をアーチ型堤体と両岸の岩盤で支える形状となっている。

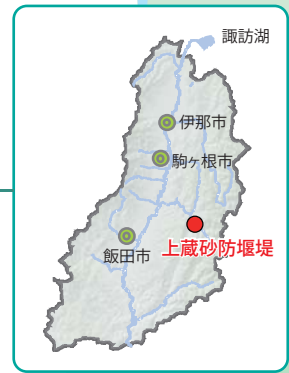
information

□ アクセス

松川川から25km
車→50分

□ 所在地

大鹿村大河原



(国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用)